

千代田

No.141

2018

1.25

議会だより



平成29年12月定例会

平成29年度

- 一般会計補正予算を可決……………P3
- 第5回 議会報告会を開催……………P4
- 消防関係者との意見交換会……………P5
- 町制施行35周年記念事業 子ども議会 ……P6
- 一般質問 そこが聞きたい……………P8
- 委員会のうごき……………P16
- 視察研修レポート……………P19



QRコードを読み込
めると、議会ホー
ムページが開けます



表紙の説明は20ページをのぞいてください

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を皆様と健やかにお迎えできましたことを心からお慶びを申し上げます。また、平素より私ども議会の活動に対して温かいご支援とご協力を賜り、議員一同衷心より深く感謝申し上げます。

昨年を顧みますと、町制施行35周年記念事業が展開され多くの方々
の参加協力があり活気に満ち溢れた年でありました。また、全国瞬時
警報システム（Jアラート）放送があり緊張の時間を過ごしましたが、
千代田町でも対応するために避難訓練等が実施されました。台風21号
により水害等身近に感じた年でもありました。防災拠点としての防災
倉庫設置も予定されており、身近な問題としては、全町にわたり自主
防災組織を考えなくてはならないと感じております。

新年を迎えさらに一歩踏み出して、商業施設の誘致、新規工業団地
の造成、利根川新橋建設促進を進めなければなりません。

全議員が決意を新たに、町と協力しながら、町民の皆様のご意見を
聴き、ご期待に応えられるよう、これまで以上に頑張つてまいる所存
でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本年も、町民皆様にとりまして、希望に満ちた一年となりますよう
心からご祈念申し上げ、ご挨拶いたします。

千代田町議会議長 襟川 仁志

◎福祉産業常任委員会

委員長 高橋 祐二
副委員長 大谷 純一
委員 青木 國生
細田 芳雄
森 雅哉
橋本 和之

◎総務文教常任委員会

委員長 川田 延明
副委員長 酒巻 広明
委員 柿沼 英己
小林 正明
大澤 成樹

議長 襟川 仁志
副議長 高橋 祐二



平成29年
12月定例会

12/7 ▶ 12/14
…8日間

《本会議》

7日 一般質問
8日 議案審議
14日 議案審議

《委員会》

11日 総務文教
12日 福祉産業

千代田町いじめ問題
対策委員会等設置条
例の制定

千代田町いじめ問題対
策委員会及び千代田町い
じめ問題再調査委員会の
設置に伴う条例を可決し
ました。

問 委員及び臨時委員の
人材を町内でまかなえる
のか。町外から任命する
こともあるのか。

答 問題の性質上、なるべ
く町外の方を任命したい。

千代田町都市公園条
例及び千代田町社会
体育施設の設置及び
管理に関する条例の
一部を改正する条例

使用料等の見直しをする
条例改正が可決しました。

詳細については、なか
さと公園野球場・バーベ
キュー棟 使用料設定の
なかった、くらかけ公園
・昭和公園・東部運動公園

の野球場・東部運動公園
小体育館・テニスコート
・町民体育館及び町民テ
ニスコートに使用料設定
をおこなうものです。（町
内在住・在勤者には使用
料減免規定があり、以前
同様に利用できます。）

問 常駐職員がいない町
民体育館の管理方法は、
温水プール事務所で
管理しています。申請時
は、使用者に使用方法の
説明をし、日報等でも確
認をします。

問 町民体育館アリーナ
使用料が種目により違う
のは合理的か。

答 総合体育館と同様に
種目毎の使用面積により
決めています。

問 くらかけ・昭和公園
野球場の備品管理方法は、
答 今まで以上に十分注
意しながら管理していき
ます。

一般会計補正予算
(第4号)

歳入では、事業費の増
加により国庫支出金及び
県支出金を追加。「ふる
さと応援寄附金」、後期
高齢者医療特別会計、下
水道事業特別会計からの
繰入金も追加しました。

歳出では、総務費の公
共施設建設基金に積み立
て、町税還付金、住民基
本台帳ネットワークの電
算業務委託料の追加。衛
生費でも不妊治療費助成
金を追加。清掃費では太
田市外三町広域清掃組合
負担金の減額。農林水産
業費の農業振興費、土木
費の道路維持費。教育費
の社会教育費を追加しま
した。

問 千代田未来塾・放課
後子ども教室開催のため
の補正予算額は適正な金
額か。

平成29年第4回議会定例会が、12月7日から14
までの8日間の会期で開かれ、承認1件、議案13件、
諮問1件、発議3件が上程され、慎重なる審議をお
こないました。また初日には7名の議員が一般質問
に立ち、町の考え方について質問しました。

平成29年度 一般会計・特別会計補正予算

項 目	補 正 額	補正後予算額
一般会計（第4号）	949万6,000円	47億9,623万2,000円
国民健康保険特別会計（第2号）	367万2,000円	15億6,394万3,000円
後期高齢者医療特別会計（第1号）	11万8,000円	1億 600万3,000円
介護保険特別会計（第2号）	△1,622万9,000円	9億7,941万0,000円
下水道事業特別会計（第2号）	1,194万7,000円	2億3,968万0,000円

答 平成30年度に本
格開始するための試
行に伴う東小3名
西小3名の指導員等
の補正予算額です。

審議議案と議員の賛否

議 案 名		議 員 名												議決結果 (賛成：反対)
議案番号	議 案 名	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	森雅哉	川田延明	高橋祐二	小林正明	柿沼英己	細田芳雄	青木國生	襟川仁志	
第4回定例会														
承認5号	専決処分事項の承認を求めることについて(平成29年度千代田町一般会計補正予算(第3号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 承認(11:0)
議案28号	千代田町行政財産使用料条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案29号	千代田町いじめ問題対策委員会等設置条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案30号	千代田町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案31号	千代田町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案32号	千代田町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案33号	千代田町都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案34号	千代田町都市公園条例及び千代田町社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案35号	千代田町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案36号	平成29年度千代田町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案37号	平成29年度千代田町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案38号	平成29年度千代田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案39号	平成29年度千代田町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
議案40号	平成29年度千代田町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
諮問1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 同意(11:0)
発議2号	千代田町議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
発議3号	千代田町議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)
発議4号	市町村道路関係予算の確保及び道路整備に係る補助率等の高上げ措置の継続を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(11:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対）

人事案件

人権擁護委員の推薦に同意

任期満了に伴う人権擁護委員の推薦について、
意見を求める諮問が提出され、同意しました。

福田美津江氏みづえ 新任・千代田町大字赤岩

議会報告会を開催しました！

今回で5回目となる議会報告会を開催しました。

今回は、1部として平成28年度一般会計決算、各常任委員会・議会改革推進特別委員会の活動状況などを報告、また検討内容についてのご質問等をいただき、2部として意見交換会をおこないました。



■第1部 報告会■

問 安心安全なまちづくりはどのような活動か。

答 子どもの通学路や事故の多い危険な場所などは執行部に点検や改善のお願いをしています。

また、自主防災組織は初期消防の対応など災害が起きた場合、近所の方々の救助などが大事だと考えています。

問 ごみ減量化について、議会として何が一番効果的だと考えているか。

答 小さい町だからこそできる政策があると思います。議会でも協議をしています。保健センターで牛乳パックやプラスチックボトルなどを受け付けていますが、各ごみステーションに設けるなど、協議していきたい。

■第2部 意見交換■

問 10月の2回の台風で二十数か所の水害が出たという。大泉町、邑楽町、明和町、板倉町という東毛地区をまたいだ中で水路を考えてほしい。

答 河川は広域にまたがっているため近隣市町で県に要望を出しています。

問 幼保一体化は、どういった変化があるか。

答 平成31年度より実施するという方向で進んでいます。幼稚園と保育園が一本化になることでの先生の問題は町でも考えています。保育と教諭の資格を両方持っている人材の確保をしていくと思います。現状で乳児保育で先生が足りません。本町では人材派遣会社をお願いしていますが、きちんと対応できるようにしていきたい。

問 中島の通学路で、保護者の方々が立って見守り隊をしてくれているが、先日は1人でおこなっていた。ボランティアをお願いできないか。

答 町としても現状1か所監視カメラを付けて抑止力の対応をしています。カメラがあるから安全というわけではありませんが、効果に期待します。



小学校のPTAでも交通安全運動週間の時期には朝の登校時間に旗を持って立っていますが、1年を通してとなると対応ができていません。今後子どもたちが安全に登下校できるように対応を要望したいと思います。

(質疑内容の一部抜粋)

消防関係者との意見交換会を開催しました！



●平成29年11月8日(水)

午後6時30分～ 総合体育館 多目的室

消防団と女性消防協力会の方々と本町における現状や今後の対応について意見交換しました。

1. 台風被害について

先日の台風は消防署や行政と連携できたので、今後も協力していきたい。また、もっと大きな台風被害が出る可能性を見据え、今回の被害の状況や出動の内容などを議会でも検討していきたい。

2. 人員確保について

群馬県消防協会では毎年協力企業の表彰をおこなっている。

団員確保に関しては各団に任せているが、消防団をPRできる場所にも積極的にいくようにしたい。

役場職員や消防OBの活用、被災者の心のケアへの対応なども検討課題としている。

3. 避難場所の確保について

千代田町洪水ハザードマップを見ると消防署や消防団も活動が困難となる状況が考えられるため、早めの応援要請により空から救出していただく対応も考えていく。合わせて、避難後の対応も必要と考える。

4. 自主防災組織について

自主防災組織と消防団との関わりが今後の課題の一つである。

若い人たちにも参加できるシステムを考えることは町の活性化に繋が

5. その他

るので、例えば炊き出しをおこなうなど興味を持ってもらう行事も考えていく。

災害のメールに関しては館林本部の司令室から一斉に送信をしているが、消防署から消防団への電話連絡については、電話回線が1本しかないので不自由を感じている。

意見書

「市町村道路関係予算の確保及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書の提出について」の発議が福祉産業常任委員長より提出され可決しました。



関係行政庁に意見書を提出

発議

「千代田町議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定」が議会改革推進特別委員会委員長より提出され可決しました。

内容説明

議員の職責の重要性及び議会への住民の信頼の確保をかんがみ、議員が長期にわたって議会活動等ができなくなった場合、当該議員の議員報酬及び期末手当の支給を減額するものです。

なお、本条例の施行期日は、平成30年4月1日となります。



子ども議会

CHIYODA TOWN
35th
Anniversary
1982-2017

町制施行35周年事業として12月26日に開催されました。
千代田中学校3年生の12名が“子ども議員”となり、
子どもならではの視点で、町への質問や意見をしました。
千代田町では、25年ぶりの子ども議会開催となりました。



中学生議長・副議長も議長席で大奮闘！

なかさと公園の遊具について

3組
須藤秀太



Q 滑り台の土が崩れていて、他にも危ない箇所があった。なので、点検や整備をした方がいいと思う。

A 遊具の点検は、国土交通省の基準にもとづき、毎年資格を持った専門業者の人に依頼しています。気付いたところがあれば、すぐに役場都市整備課へ連絡して下さい。

議場で議会ができて楽しかったです！

議席番号
04

温度計設置について

1組
吉田健人



Q 千代田中に温度計が設置されたが、バスケット部やバレー部が使う町民体育館には温度計がないので設置してほしい。

A 今後、さらに気温の上昇が予想されるので、利用される方の体調管理のためにも、温度計の設置について、前向きに検討していきたいと思います。

初めての議会でいい経験になりました。

議席番号
01

街灯について

1組
高橋璃桜



Q 暗くなってから散歩をする人も多く、物騒な事件や夜間の交通事故を防止するためにも街灯を増やした方がいい。

A 今年度は、新福寺・福島地区に60基の防犯灯を設置しました。防犯灯は犯罪防止の有効な手段なので、よく選定して設置を進めていきたいと思います。

町の政治を身近に感じる事ができ、勉強になりました。

議席番号
05

東西児童の交流について

3組
橋本実弥



Q 東西小学校の交流が、小学校5年生の林間学校だけで少ない。お互い知っていた方が、中学生活が初めから楽しくなると思う。

A 環境が変わるたびに変化する人間関係に自分の力に対応していかなければなりません。様々な行事に参加して、積極的に交流していただけるとよいと思います。

副議長としての進行、とても緊張しました。

議席番号
02

夏の暑さについて

2組
関根健真



Q 暑い地域で、部活動の休憩中も日差しが強いため、部活動のベンチに屋根が付けば熱中症対策になるのではないかな。

A 簡易式テントはどうでしょうか。組立式であれば、日差しの状況で移動ができ、大会などにも持ち込めます。学校と相談しながら研究したいと思います。

緊張したけれど、良い経験ができて良かったです。

議席番号
06

東部運動公園にあるコミュニティセンターの利用について

1組
荒井希美



Q 公園に遊びに来ている人向けや勉強できるスペースとして活用できれば、利用者も増えると思う。

A 今後の活用方法としては、地元農家と協力し、地場産の野菜販売やサッカー場の利用者などが休憩できるよう一部を開放していく予定です。

貴重な経験ができてよかったです。

議席番号
03



熱のこもった演奏で開会に花を添えてくれました。



子ども議員と前列左から教育長、議長、町長、副町長、後列右 副議長

襟川議長あいさつ



町制施行35周年を記念して子ども議会が、中学校長他多くの関係者のご協力のもと開催されました。将来を担う中学生が、まちづくりについて考え、議会体験を通して、行政や議会に興味や関心を持つ機会としていただきたいと思います。

川せがきについて

2組
小林 恋 **Q** 会場を広くし屋台の数を増やすなどイベントを活かすれば町の認知度も上がるのではな



A 河川敷を利用しているため、会場を広げるのは安全面を考えると難しいと思われます。他では見ることでない特色を活かし、今後も魅力あるイベントにしていきたいと思います。

緊張したけど、良い体験ができました！

議席番号
10

なかさと公園について

2組
由井 翔 **Q** スケートボードが小学生から大人の間でも流行っている。なかさと公園にスケートボードができる広場を作ってはどうか。



A 近隣にいくつかあるスケートパークなどで、広さはどの程度かなどの調査をし、利用者の需要が多ければ、検討してみたいと思います。

緊張したけど、スムーズにできました！

議席番号
07



杉寄議長

町の人口減少について

3組
高橋一輝 **Q** 人口減少対策として、米麦を活かし町の良さをPRすることやスポーツ振興による町の活性化はどうか。



A お米や麦、農産物の収穫体験、おもてなしマラソンなどのPRを含め、町の良さを知っていただき、住んでみたいと思う方を増やしていければと考えています。

とても貴重な体験をさせていただきました！

議席番号
11



橋本副議長

職員の給料について

2組
吉永有希 **Q** 今後開始される未来塾だが、教師の勤務外労働を含めて給料は見合っているか。



A 指導者については、広報等の募集で応募された方々になっていただく予定です。現職の教員は含まれず、労働時間が増えることはありません。指導者の方々には勤務時間に応じた賃金を支払う予定です。

緊張はしましたが、とてもよい経験となりました。

議席番号
12

中学校の備品について

1組
杉寄一馬 **Q** 西小学校にはある顕微鏡などの備品が中学校には少ない。何故なのか疑問に感じている。



A 備品や器具、楽器等は学校からの要望を受け、町のお金で購入しています。なので、生徒の皆さんはどうしても必要な備品等があれば、先生に相談してみてください。

いつもと違う空気がして緊張しました。

議席番号
08

中学校の駐輪場について

3組
八山 椋成 **Q** 風が強い日に中学生の自転車が倒れていて、カゴが曲がったり、破損してしまった人もいると思う。



A 近隣の高校が強風の転倒防止策として、群馬県産の木材で風を逃がす板を作成し、駐輪場に設置したとのことでした。費用面も含め、設置できるかどうか調査してみます。

初めての議会、楽しかったです！

議席番号
09

高橋副議長講評



12名の子ども議員の皆さんから質問されたすべてが、日頃身近に感じている学校のこと、地域のことをいま以上に良くしたいという強い思いが伝わり感動する議会でした。



千代田中学校吹奏楽部の皆さんが

一 般 質 問

そこが聞きたい 7 議員が登壇

一般質問とは、議員の立場から、町長や町の各行政機関の長に対する町政運営全般における事務執行の状況や、将来に対する方針等について所信をただし、あるいは、報告・説明を求め、または疑問を問いたすことをいいます。

小林 正明 議員

P.9

- ① 賑やかな町づくりの考えは
- ② 観光の見直しと、今後の展開は
- ③ ご当地動画制作の考えは

森 雅哉 議員

P.10

- ① 外国語教育について

大谷 純一 議員

P.11

- ① 水害対策について
- ② 下水道の接続普及について

川田 延明 議員

P.12

- ① 買い物弱者対策について
- ② 自主財源確保の充実について

橋本 和之 議員

P.13

- ① スクールカウンセラーについて
- ② 企業誘致について

大澤 成樹 議員

P.14

- ① 少子化対策における婚活支援について
- ② 不審者対策について

高橋 祐二 議員

P.15

- ① 千代田町の町長・議員の選挙日程について
- ② 行政懇談会について



にぎやかな町づくりの考えは

【町長】商業施設・企業誘致・観光の掘り起しを進めたい



小林 正明 議員

MASAAKI KOBAYASHI

つぶやき

みんなで魅力ある
にぎやかな町づくり
に協力しよう！



にぎわう！ ちよだ利根川おもてなし♥マラソン

問 にぎやかな町づくりの考えは。

町長 商業施設・新工業団地への企業誘致や利根川等を活用した観光資源の掘り起しも重要と考えています。

問 町づくりに必要な「若者、よそ者、ばか者」の協力をいただく考えは。

町長 地域おこし協力隊員については活動内容、受入りたい人材像、活動体制などの検討をする必要があります。「若者、よそ者、ばか者」この考えの中では、勇気、情熱、英知も結集して町づくりに臨むことが大切と認識しています。

観光の見直しと今後の展開は

【町長】 ウォータースポーツのメッカと里山フットパスを進めたい

問 利根川水辺整備とウォータースポーツのメッカとする考えは。

町長 かまちづくりの支援事業として国土交通省、熊谷市、本町が一体となり水辺整備をおこなってきました。

全面での担保など、水面利用協議会や治水と環境検討会等と連携し、すみわけしていければと考えています。

問 里山フットパスの考えは。

町長 植木産業のPRとして「植木の里千代田フットパス及びオープンガーデン」を考えています。整備された里山や造園業者の植木畑や一般家庭の自

慢の庭園を中心に町の施設、名所めぐりをしながら楽しんでもらうものです。

動画制作の考えは

【町長】 今後検討していきます

問 ご当地動画制作の考えは。

町長 費用対効果を考え町にあったPRの方法を検討していきます。

外国語教育への取り組みは

【教育長】コミュニケーション能力の向上も目指したい



森 雅哉 議員
MASAYA MORI

問 小学生には、どの程度まで英語教育をしていくのか。

教育長 小学校卒業までにコミュニケーションの基礎となる資質・能力を身につけさせたい。国の指針にもとづいて小学校の英語教育をよりよいものにしたい。

問 自分のことを外国語で伝えるなどの、コミュニケーション能力については。

教育長 グローバル化が一層進む社会において、極めて大切なことになると考えています。

問 中学生を対象にスピーチやプレゼンテーションをおこなう場があってもよいと思うが。

教育長 特別な場でのスピーチやプレゼンテーションは、表情豊かに話したり堂々と自分の考えを話したりといった総合的な力を養う場となるので大変有効な取り組みと考えています。

問 スピーチやプレゼンテーションの場を学校の中だけに限らず、町内外にも設けるのはいかがでしょうか。

教育長 夏休み期間中に英語を使った体験活動等が実施できないか検討したい。

問 英検の受験料無料化を小学生や高校生にも広げていくのはどうか。

教育長 成果よりもコミュニケーションの素地基礎を養いたいため小学校の段階では英語検定にこだわる必要はないと考えています。

問 英検について教師も無料で受けられるようにしてはどうか。

教育長 現状では教員は定価の約半分を受検できるので、新たな仕組みづくりは考えていません。

学校では英語でのコミュニケーション能力も重視されているんですね



西小学校での英語に親しむ工夫

広域連携で河川の整備を

【町長】 想定外に対応できるように取り組みたい



大谷 純一 議員
JUNICHI OYA

下水道料金が安ければ
みんなが入ってくれる
のになあ

問 台風21号による本町の被害状況は。
総務課長 床上浸水3棟・床下浸水2棟・道路冠水18か所などです。

問 中島地区の二ノ堰水門の不可動が越水の原因か。
総務課長 可動はしましたが、水量が多く水圧が高かったため、開閉に難渋しました。

問 休泊川排水機場の作動状況は。また、国土交通省との連携は取れていたのか。
総務課長 連携は取れ正常に稼働していま



越水被害のあった中島地区の水門

したが、太田市・大泉町方面からの多量の雨水が最下流の中島地内へ集まることから越水被害になりました。

問 町内の鉄筋コンクリート造の公共施設や企業が避難場所となっ

ているが、何人分が確保されているのか。
総務課長 災害避難場所として36か所・8012人が収容可能で洪水発生時の避難場所では民間企業も含め13か所・1886人が収容可能予定です。

問 河川は本町だけでなく、広域で整備を考えるとほならないか。
町長 想定外に対応できるようにハザードマップも含めて対策を考えていきたい。また、館林・邑楽という広域で勘案しながら被害のないようにしたい。

下水道料金が安いのではないか
【町長】 近隣の市町と比較も含め精査したい

問 下水道の接続率は。
環境保健課長 平成29年10月末現在で56.9%です。

町長 下水道事業特別会計が経常採算ベースになっておらず、値下げは当面難しいと思われませんが、近隣の市町と比較も含めて精査して検討したい。

問 下水道の接続率が県内でワースト1位であり、下水道料金を下げて接続率を上げたらどうか。

西部地区にも商業施設を

【町長】 将来的には新たな商業施設も必要と考えます



川田 延明議員
NOBUAKI KAWATA

問 あんしん福祉サービス事業の現状と今後について。

町長 協力会員8名利用会員3名です。利用の内訳は清掃2件、買い物代行1件です。まだ周知不足の面もあり現在ひとり暮らし高齢者宅への訪問を始め

ています。

今後についても引き続き広報紙や地域サロンなどで説明をおこなっていきます。

問 西部地区に商業施設が少ないが用地造成の考えはあるか。

町長 現在ジョイフル本田西側に商業施設を誘致している所であり館林都市圏という限られた中でおこなっています。将来的には新たな商業施設も必要と考えます。

県土整備プランには平成34年までに利根川新橋着手とあります。橋ができた際には川の駅や道の駅といった大規模な施設をつくる必要があると考えています。

// つぶやき //

橋ができることで活性化が進み、流れが変わるんだけどなあ

姉妹都市提携の考えは

【町長】 今後取り組んでいきます

問 都市計画道路の見直しも含め道路整備を進める必要があると思うが考えは。

町長 町のランドデザインを描くには優先順位があると思います。まず明和町から大泉町方面への道路が現状迂回していますので、延伸も含め早いうちに繋げる必要があります。道路ができることにより物の流れ、人の流れが変わり活性化に繋がります。

問 町の活性化に繋がる姉妹都市の提携によるふるさと納税返礼品の拡充は。

町長 現在農業等体験型の返礼品を検討しているところです。申し込みについてもポータルサイトの増設やパンフレットにより拡充を図っています。

また、姉妹都市による地域間交流についても平成32年までに取り組めるよう検討していきます。

スクールカウンセラーを増やす考えはあるか

【教育長】相談員や指導員の話聞きながら検討します



橋本 和之議員

KAZUYUKI HASHIMOTO



スクールカウンセラーとの相談室

問 スクールカウンセラーの活用状況は。

教育長 小学校で隔週1回6時間、年間15回。中学校で毎週1回6時間、年間30回。平成28年度の相談件数は小学校の児童3件、保護者

12件。中学校の生徒80件、保護者26件です。

問 町の単独事業として増やす考えは。

教育長 来年度から適応指導教室を町民プラザに移転し、新たな指

導員を配置する予定です。今後、相談員や指導員の意見を継続的に聞きながら検討していきたい。

問 不登校になる子どもが増えていると感じるが、教育長は何が原因だと考えるか。

教育長 保護者や子どもにとって、「学びの場」としての学校の位置づけが変化していると思います。

また、学校より家庭にいたほうが楽しく、ストレスを感じずに生活できるので、不登校が増えていると考えま

問 ジョイフル本田西側の商業地は具体的にどのような誘致活動をしているのか。

町長 営業活動をした中で国内大手企業に絞り交渉を進めており、分譲契約に結び付けたと考えています。

問 新規工業団地の誘致戦略は。

町長 先に進出企業を見つければ、オーダーメイド方式で造成工事を実施していきたい。造成は莫大な予算となるため、県企業局に実施をお願いすることも考えています。

商業地の誘致企業は決まったか

【町長】 企業誘致推進室を設置し鋭意努力しています

つぶやき

スクールカウンセラーと相談員・指導員は役割が違います。子どもの悩みごとに相談先の選択肢を増やしてあげたい

婚活イベントの開催は

【町長】人口減少対策イベントをサポートしたい



大澤 成樹議員
NARUKI OSAWA

// つぶやき //

子育て支援と平行して
婚活支援を積極的に
やってほしいなあ～
少子化対策・地域活性化
にもなるのになあ～

問 本町に提出される婚姻届が年間、何件あるのか、過去5年間の件数は。

町長 過去5年間の届け出数は、

平成24年度、49件。

平成25年度、47件。

平成26年度、43件。

平成27年度、48件。

平成28年度、49件です。

問 現在、おこなっている結婚支援事業の内容と成果は。

町長 平成23年度から

平成28年度まで婚活イ

ベントを年間数回、計

画・実施しました。また、

広域連携により邑楽郡

5町で「縁結び」と題

しておこなわれた婚活イベントでは4組のカップルが成立しました。

問 平成30年度以降、

本町独自で男女の出会いを支援するような事業を考えているか。

町長 広域的な連携に

より、人口減少対策が

図れるようなイベント

をサポートしていけれ

ばと考えています。

問 小中学校、幼稚園、

保育園の門扉の状態や防犯カメラ等の警備体制は。

教育長 門扉は小学

校・保育園・幼稚園で

は、閉めています。中

学校は開いています。

防犯カメラは、東小4

台、西小3台、中学校

1台、東西幼稚園各2

台、西保育園3台、東

保育園2台です。

問 防犯体制マニュアル

があるか、またマニュアルに沿った訓練

防犯ボランティアの課題は

【教育長】 安全安心確保のために今後も募集を継続していきたい

問 がおこなわれているか。

教育長 各校・各園で危機管理マニュアルを作成しています。マ

ニュアルをもとに不審者対応訓練等を実施す

るとともに、防犯出前

講座や安全教室を

実施しています。

問 町内の各地域

で児童生徒の登下校を見守っている

防犯ボランティア

の現状と課題は。

教育長 PTA、交通指導員、地域ボ



防犯ボランティア 必須アイテム

ランティアの方が登下校時に指導をおこなっています。下校時には役場の安全安心保安員がパトロールを実施しています。

登下校時の安全安心確保のために今後もボランティアの募集を継続していきたいと考えています。

3月の町長、議員の 選挙は適正か

【町長】4年の任期を全うすることが大切



高橋 祐二 議員
YUJI TAKAHASHI

町民が主役の選挙！
しっかり議論していきたい

問 4年に1度、本町では町長、議員の選挙が3月に実施されている。3月には、次年度の予算を決める大事な議会があり、その議会は2月に臨時議会としておこなわれている。職員においては年度末の多忙時期なので業務に支障があるのでは。また、現職議員や町長においても自分の選挙で議会に集中できないのでは。地方自治法により簡単に選挙日を変更できないが、3月の選挙は適正か。



3月30日から変わっていない状況です。町長選挙も昭和47年から長きにわたり3月に実施され、また4年に1度

業務においては長年の経験の蓄積から支障がないと聞きました。私も議員も与えられた4年間の任期を全うすることが大切です。

行政懇談会で政策等が伝わったか
【町長】 関心度を高めてもらえました

問 何年ぶりの行政懇談会だったのか。

問 町の政策等は伝えられたか。

町長 4年ぶりに開催しました。町内10か所に参加者は、363人でした。

町長 各課ごとに、分かりやすい、見やすい資料を作成し丁寧な説明を心がけました。

問 どのような質問が多かったか。

アンケート結果も高い評価をいただき、行政に対する関心度が高まったと考えています。

町長 空き家対策、都市計画道路、ごみ問題、耕作放棄地等、57名から質問、意見がありました。

問 行政懇談会は毎年やるのか。

町長 春に町づくり町民集会がありますので2年に1度のペースで実施していきます。

総務文教常任委員会

川田 延明 (委員長)
酒巻 広明 (副委員長)
柿沼 英己
小林 正明
大澤 成樹

町からの報告事項

≫主な所管事務について

総務課…第2回ちよだ利根川おもてなしマラソンについて

交通事故発生状況について

財務課…市町村行財政診断結果について

会計課…口座振り込み通知書の郵送廃止について

教育委員会…町内スポーツ選手の活躍について
総合体育館アリーナの床改修工事について

イベントについて

主な協議事項

≫自主財源確保、安心安全な町づくりについての意見交換

≫閉会中の継続調査について

主な質疑

問 建築後30年以上経過した公共施設が多いが今後の計画は。

答 主に学校教育施設関係が多いです。30年を超える建物が6割以上で平成28年度に国の指導により公共施設整備計画を立てました。今後個別計画の中で順次改修等進めていきます。

問 中学校の部活動のあり方について。

答 先生方の労働時間軽減を目的に原則平日1日と、土日のどちらかを休みにしています。来年も継続していく予定です。郡の校長会において、生徒に影響のない形で実施方法等について協議しています。

意見交換

【自主財源確保について】

議員 婚姻届け提出時のイベントについて。

執行部 婚姻届にみどりちゃんの絵柄を入れて独自性を出しました。また、提出時には、記念撮影できる場所を設けるなど町独自の取り組みを検討しています。

議員 公共施設のネーミングライツ(命名権)について。

執行部 本町には総合体育館や芝のサッカー場、なかさと公園などの自慢できる施設がたくさんあることから地元根ざした企業に働きかけていきたい。

議員 国庫の補助金の積極的な活用について。

執行部 直接の補助金が減らされている中でエコ関係等を組み合わせることにより別の

補助金も併用できるよう積極的に取り組んでいます。

議員 利根川河川敷の利用について。

執行部 観光資源として優れたものがあり整備等の問題や利用料等、利用者からのアンケート調査もしながら検討していく必要があると思っています。

【安心安全な町づくりについて】

議員 通学路のボランティアについて。

執行部 本町では平成20年に設立し100名ほどいましたが、現在は、35名に減少しています。今後、周知の方法を考えて増やしていく必要があります。



子ども達の安心安全を見守っています

福祉産業常任委員会

高橋 祐二 (委員長)
大谷 純一 (副委員長)
青木 國生
細田 芳雄
森 雅哉
橋本 和之

町からの報告事項

≫主な所管事務について

住民福祉課…東小学童クラブの新築工事について
介護保険について
環境保健課…保健センターまつりについて
粗大ごみ回収について

経済課…産業祭、企業情報交換会について
都市整備課…ふれあいタウンちよだ分譲状況について
舞木土地地区画整理組合について

主な協議事項

≫幼保一元化、ごみ減量化、水害における水路についての意見交換
≫閉会中の継続調査について

主な質疑

問 東小学童クラブの申込み状況は。

答 年度当初で毎日利用希望をしている子どもは18人、夏休み等の長期休暇中は35人です。

問 ふれあいタウンちよだ分譲価格の値下げ等は、どのようにPRしているのか。

答 近隣の住宅展示場等へ定期的に出向いて、各住宅メーカーにチラシを渡しています。また新聞折り込み、ジョイフル本田のチラシ掲載、町ホームページなどで周知しています。

問 ごみ削減の状況は。
答 一般家庭から出されたごみについて、平成28年度と平成27年度を比べると、可燃ごみは54トン減、不燃ごみは26トン減、資源物は27トン増となっています。

意見交換

【幼保一元化について】
議員 幼保一元化の運営方法は。

執行部 料金については、一元化になっても国や町の条例で決められていますので基本的な部分は変わらない予定です。時間については、現在は11時間の開所ですが、もっと延長できるか検討したい。

議員 東保育園、東幼稚園は道を隔てて、別々になっているが、将来一か所にまとめる予定はあるのか。

執行部 今のところは、クラス年齢ごとに両方の施設を使う予定です。一か所に建てかえることは、現状では考えていません。

【ごみ減量化について】

議員 プラスチック等の各地区での拠点回収を実施する予定はあるのか。

執行部 平成30年度から各地区の資源物回収ステーションで実施したいと考えています。

議員 資源物の収入等は町に入るのか。

執行部 太田・大泉の組合に入り、町の負担金に還元されています。

議員 資源物の収入が町や地区に直接入るシステムを作れば、町民の意識がもっと高まると思うが。

執行部 区長や環境衛生委員と、協議していければと思っています。



ルール違反の搬入物

要望書を町長へ提出しました

町行政施策の推進や課題の解決に向け、県外視察及び管内視察をし調査・研究をおこないました。

今年度は消防関係者との意見交換会をおこない、現状や課題の把握をしました。また、委員会における執行部との意見交換においては、現状や町の考え方を伺いました。

両常任委員会として、町行政施策の進展に寄与することを目的として委員会ごとに意見集約をおこない、議会として町に対し要望書を提出しました。

●総務文教常任委員会要望事項

- ・消防、減災関係について
 - (1) 消防団の人員確保の推進
 - (2) 災害対策時の装備品の充実

●福祉産業常任委員会要望事項

- ・ごみ問題について
 - (1) ごみの減量化とリサイクル率向上の推進
- ・河川と排水路について
 - (1) 河川と排水路の管理を徹底すること



議長・両常任委員長より町長へ提出

管内視察レポート

総務文教 常任委員会

日時：平成29年12月11日
場所：千代田町立学校給食共同調理場
(千代田町給食センター)

子どもたちが口にする学校給食について視察しました。
毎日幼稚園2園、小中学校3校に1,200食を提供しています。

食の安全としてHACCP(※)の考えにもとづき、衛生管理を徹底し安心安全な学校給食に努めています。

食育では毎日必要な栄養素やカロリーを考え、なるべく旬の食材を使い、地場産にこだわった献立を考えています。

しかし、毎日食べ残しがあり、月に2トン位の残飯が出るそうです。

酒巻 広明 記

(※) HACCPとは…原材料の受入から最終製品までの各工程ごとに、微生物による汚染、金属の混入などの危険要因を分析(HA)した上で、危害の防止につながる特に重要な工程(CCP)を継続的に監視・記録する工程管理システムです。



千代田町給食センター内



献立の一例

福祉産業 常任委員会

日時：平成29年12月12日
場所：台風21号による越水や道路冠水地

平成29年10月22日(日)より23日(月)にかけて襲来した台風21号の本町における被害状況、越水箇所、冠水箇所の確認をしてきました。

本町では床上浸水(3棟)・床下浸水(2棟)を含め、越水箇所も多地点に及び道路冠水も18か所以上に及びました。特に中島地区の冠水被害は大きく、排水対策は喫緊の課題です。河川に関しては他市町にまたがっているため、

本町のみならず、広域行政で解決しなくてはならない問題となっています。

町民にとって「安心・安全」な町づくりを行政に提案していきたいと考えています。

大谷 純一 記



舞木(14区)地内



下中森(7区)地内

議会全体研修

日時：平成29年10月16日～18日
場所：沖縄県 宜野湾市、名護市、与那原町

視察研修 レポート

参加者：襟川 仁志・青木 國生
細田 芳雄・柿沼 英己
小林 正明・高橋 祐二
川田 延明・森 雅哉
大谷 純一・橋本 和之
酒巻 広明・大澤 成樹
高橋 純一（町長）

議会改革・6次産業・ 子育て支援について学ぶ

宜野湾市

宜野湾市は沖縄本島の中部、那覇市の北約12kmに位置し中心部を普天間基地が占める都市です。

その宜野湾市で議会改革の研修をしました。議会では、活動の元となる条例の必要性から平成28年6月に議会基本条例を制定し、この条例にもとづき「議会報告及び市民との意見交換会」を実施しています。市民に対して、議決結果の説明責任を果たすとともに市民の声を政策に反映させることを目的としておこなわれています。素晴らしいのは、市民からの意見や要望を市政の課題と捉え、議会で調査・検証をおこない、政策立案や市長への政策提言に繋げるよう努めているところです。また、議会活動の情報発信や市民参加型を推進し、先進的に実施していると感じました。

本町も平成29年で5回目を開催した議会報告会ですが、改めて「町民目線に立った議会報告会・意見交換会」を目指したいと思いました。

大澤 成樹 記



名護市

名護市は沖縄本島の北部に位置した人口約62,500人の都市です。近隣では館林市と友好都市にもなっています。

なごアグリパークは、名護市の農業粗生産額が減少してきたため、農家所得を安定させるための手段として農地利用最適化（販路拡大や高付加価値化）をし、農産物6次産業化支援拠点施設整備事業として、平成24年度から平成28年度までに段階的に整備が進められ、総額17億円の約8割を沖縄振興特別推進交付金（一括交

付金）をもとに建設されました。本町でも地元特産品で6次産業生産物の積極的戦略と観光業を取り入れながら、観光人口を増やし、移住・定住に繋げていかなければならないと感じました。

大谷 純一 記



与那原町

与那原町は沖縄本島の東海岸南部に位置し那覇市から9kmの地点で、世帯数は約8,000、人口は約19,500人、年間の平均気温は約22度の県内で一番小

さい町ですが、一度住んだら離れたくない、動きたくない町とのことで人口増加率は県内No.1で毎年右肩上がりに増えています。人口増加につながるのは、若年層が多く、その結果、子どもの数も多いことから子育て支援について視察しました。

町には子ども子育て支援に関する事項を調査審議する、子ども・子育て支援会議が発足しています。その取り組みの中には、認定こども園の普及や保育の場を増やし、待機児童を減らす取り組みもありました。

千代田町議会も子育て支援を単独でする課の新設を要望しています。幼保一元化に向けてしっかりと準備しなければと感じます。

高橋 祐二 記



千代田町の
元気の源 Vol. 35

常にボランティアの心を

香づき会

代表者：関口はま子さん（上中森）

私たち香づき会は、皆、心をつにして友情の和を大切に、常にボランティアの心を忘れることなく、芸を磨き、心を磨き、明るく楽しい会でありますよう、努めています。

平成2年に結成し、町内はもとより町外の方も参加しており、会員数は20名です。

千代田の祭川せがきはもちろん、体育祭、文化祭など町の多くのイベントに参加し、また高齢者施設や社会福祉施設への慰問にも年間を通



して多く訪問しております。

いまでは、近隣の明和町、熊谷市からも招かれ舞踊を披露しています。

毎週火・金曜日 午後3時から関口宅で稽古をしていますので、踊りたい方、見学の方も大歓迎です!! ぜひ、いらしてください。



とても元気な関口さん、稽古に対しては厳しい指導! 終われば、満面の笑みで会員さんに接しておりました。これが「元気の源」だと実感しました。高橋・川田

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、

3月6日(火)～3月16日(金)の予定です

(一般質問は初日の午前9時からです)



会議録は町のホームページからご覧になれます

千代田町議会



議会広報編集委員会

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
大 澤	酒 巻	大 谷	川 田	高 橋	森	橋 本
成 樹	広 明	純 一	延 明	祐 二	雅 哉	和 之



今号の表紙

平成29年12月26日に子ども議会が開催されました。中学生の議員からは鋭い指摘があったり、思いやりに溢れた質問があったりと、冬の寒い時期でしたが議場は熱気に包まれていました。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009